



三珠中学校校長室だより
令和7年10月9日発行
No.26
文責 校長 渡邊 康裕

三珠中HPはこちら！



峡南地区新人大会

10月4日(土)・5日(日)の両日に渡って、峡南地区新人大会が実施されました。今号では、その様子をお伝えします。▼最初に野球部です。野球部は4日(土)、南部町のアルカディア球場で身延・南部



合同チームと対戦しました。現在、峡南地区で野球部のある学校は、三珠中・市川中・富士川中・身延中・南部中の5校で、今大会、三珠中は市川中・富士川中と合同チームを組んでいます。よってこの試合が地区唯一の試合となり、勝利すると県の上位大会進出の権利を得ます。試合は序盤から相手ペースの試合となり、残念ながら勝利することはできませんでした。三珠中の野球部員は中学校に入ってから野球を始めた人が多く、試合ではうまくいかないこともあったと思います。そのような中でも最後まで粘り強く頑張りました。今回の悔しさをバネに春に向けて頑

張っていきましょう。▼続いてソフトテニス部です。ソフトテニスは4日(土)に個人戦、5日(日)に団体戦が行われました。個人戦には2年生ペア2組が出場し、渡邊・初鹿野ペアが1回戦を突破しました。翌5日は、個人戦に出場した2ペアに1年生ペアが加わり団体戦を戦いました。団体戦は峡南地区6チームを3チームずつの2つのグループに分けてリーグ戦を行い、上位2チームに入れば県大会出場可能性があります。三珠中は初戦で富士川中と、続く試合で市川中と対戦しましたが残念ながら勝利することはできず、目標としていた団体戦県大会出場はなりませんでしたが、個人戦上位の富士川中ペアから1ゲームを取るなど爪痕を残すことができました。結果には満足できない部分もあったかもしれませんが、ソフトテニス部の生徒は朝練期間中、気持ちの良いあいさつをしてくれました。部活動を通して心の成長を感じるソフトテニス部。テニスのプレーで体を動かすのは心です。きっと春までに大きな進歩を遂げると信じています。



▼続いては男子バレーボール部です。男子バレーボール部は4日(土)、旧鰯沢中体育館で市川中・南部中の合同チームと対戦しました。男子バレーボールは10月25日に開幕する県新人大会が別に設定されており、この大会は峡南地区の優勝を懸けての勝負となりました。試合は25-23、25-20のセットカウント2-0で三珠が勝利し、見事に峡南地区優勝の栄光を勝ち取りました。三珠中にとっては久しぶりとなる峡南地区新人大会の優勝トロフィーと賞状。右の写真からも喜びが伝わってきます。とは言え選手たちが目指しているのは県大会での上位進出。この日のプレーをしっかりと省みて25日の大会ではさらに良いパフォーマンスを期待しています！頑張れ！三珠中男子バレーボール部！▼最後に紹介するのは女子バレーボール部です。峡南地区の女子バレーボール部の数は現在5チーム。峡南代表として県新人大会に出場できるのは3チームです。大会では峡南地区優勝と県大会出場を目指して熱い戦



いが繰り広げられました。三珠中バレー部はこの日、3試合を行いました。第1試合の市川中戦はセットカウント1-2で惜敗。続く第2試合は、負けたら県大会出場の夢がついてくる試合となりましたが富士川中に18-25、13-25で快勝し、最終戦に望みをかなげます。勝った方が県大会進出となる最終戦の相手は身延中。ちょっと大袈裟に思うかもしれませんが、選手たちが部活動を引退するときに真っ先に記憶に蘇ってくるのではないかと思います。感動的な試合となりました。第1セットを接戦の末25-22で先取、続く第2セットは19-25で取られ迎えた最終セット。惜しくも15-17で敗れはしたものの先にマッチポイントを握ったのは三珠中でした。『あと1点』で届かなかった県大会。本当に悔しいですがみなさんの試合に臨む姿勢、最後までボールにくらいつく執念は見ている人たちに勇気と感動を与えてくれました。今後の飛躍を予感させてくれた女子バレー部のみなさん、本当によく頑張りました。

